

<div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;">                 受付 印             </div>	平成 年 月 日	※ 処理 事項  市長殿			発信年月日	整理番号	事務所	区分	法人(個人)番号	申告区分		
			通信日付印	確認印								
					申告年月日		平成 年 月 日					
(フリガナ) 氏名又は 名称	Ⓜ	住所 又は 所在地	本店	〒 (電話)			事業種目					
(フリガナ) 法人の代表 者氏名	Ⓜ	所在地	支店	〒 (電話)			資本の金額 又は出資金額		兆	十億	百万	千円
							所轄税務署名		税務署			
							この申告に 応答する者 の氏名		(電話)			
平成 年 月 日から 平成 年 月 日までの 事業年度又は課税期間							の事業所税の		申告書			

資 産	事業所	算定期間を通じて使用された事業所床面積 ①	㎡	従	従業員給与総額 ⑬	十億	百万	千	円		
	床面積	算定期間の中途において新設又は廃止された事業所床面積 ②	㎡	業	非課税に係る従業員給与総額 ⑭					円	
	非課税に係る	①に係る非課税床面積 ③	㎡		控除従業員給与総額 ⑮					円	
	事業所床面積	②に係る非課税床面積 ④	㎡		課税標準となる従業員給与総額 (⑬-⑭-⑮) ⑯					円	
	控除事業所	①に係る控除床面積 ⑤	㎡		従業員割額 (⑯ × $\frac{0.25}{100}$ ) ⑰					円	
	産	床面積	②に係る控除床面積 ⑥	㎡	割	既に納付の確定した従業員割額 ⑱					円
		課税標準と	①に係る課税標準となる床面積 (①-③-⑤) × $\frac{\square\square}{12}$ ⑦	㎡		この申告により納付すべき事業に係る従業員割額 (⑰-⑱) ⑲					円
		なる事業所	②に係る課税標準となる床面積 ⑧	㎡	備 考	この申告により納付すべき事業に係る事業所税額 (⑲+⑳) ⑳					円
		床面積	課税標準となる床面積合計 (⑦+⑧) ⑨	㎡						0 0	
	資	資産割額 (⑨×600円) ⑩	十億	百万		千			円		
割	既	既に納付の確定した資産割額 ⑪							円		
	この申告により納付すべき資産割額 (⑩-⑪) ⑫			円	関与税理士氏名		Ⓜ(電話)				

<div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">                 受付 印             </div>	平成 年 月 日	※ 処理 事項			発信年月日	整理番号	事務所	区分	法人(個人)番号	申告区分		
			市長殿			通信日付印	確認印					
					申告年月日		平成 年 月 日					
(フリガナ) 氏名又は 名称	◎	住所 又は 所在地	本店	〒 (電話 )			事業種目					
(フリガナ) 法人の代表 者氏名	◎	◎	支店	〒 (電話 )			資本の金額 又は出資金額		兆	十億	百万	千円
							所轄税務署名		税務署			
平成 年 月 日から 平成 年 月 日までの 事業年度又は課税期間							この申告に 応答する者 の氏名		(電話 )			
							の事業所税の 申告書					

資 産	事業所	算定期間を通じて使用された事業所床面積 ①	㎡		従 業 者 割 割	従業員給与総額 ⑬		十億	百万	千	円							
	床面積	算定期間の中途において新設又は廃止された事業所床面積 ②	㎡			非課税に係る従業員給与総額 ⑭												
	非課税に係る	①に係る非課税床面積 ③	㎡			控除従業員給与総額 ⑮												
	事業所床面積	②に係る非課税床面積 ④	㎡			課税標準となる従業員給与総額 (⑬-⑭-⑮) ⑯		0 0 0										
	控除事業所	①に係る控除床面積 ⑤	㎡			従業員割額 (⑯ × $\frac{0.25}{100}$ ) ⑰												
	床面積	②に係る控除床面積 ⑥	㎡			既に納付の確定した従業員割額 ⑱												
	課税標準と	①に係る課税標準となる床面積 (①-③-⑤) × $\frac{1}{2}$ ⑦	㎡			この申告により納付すべき事業に係る従業員割額 (⑰-⑱) ⑲												
	なる事業所	②に係る課税標準となる床面積 ⑧	㎡			この申告により納付すべき事業に係る事業所税額 (⑲+⑳) ㉑		0 0										
	床面積	課税標準となる床面積合計 (⑦+⑧) ⑨	㎡			備考												
	資	資産割額 (⑨×600円) ⑩	十億	百万										千	円			
産	既に納付の確定した資産割額 ⑪													円				
割	この申告により納付すべき資産割額 (⑩-⑪) ⑫					円	関与税理士氏名		(電話 )									